# 個人情報とは

個人情報とは、生存する個人を識別することが可能な情報を指すと定義されています。

したがって、法人に関する情報は含まれません。ただし、法人の情報であっても役員などの情報が含まれている場合は個人情報に該当することがあります。

個人の情報であっても生存者の情報に限定され、死者の情報は除外されます。

また、個人識別性に欠けた情報は除外されます。しかし、ほかの情報と容易に照合することができて識別可能になる場合には個人情報となりえます。

# 個人情報保護が必要な要因

コンピューターによる大量・迅速な情報処理に伴う要因としては、各種の個人情報が本人も知らないあいだに収集され、コンピューターなどの情報機器の中に大量に蓄積される機会が増加していることが挙げられます。また、蓄積された個人情報が、本人の予想しなかった目的に使用されるという事態が発生しています。

個人情報の利用に伴う要因としては、不正確な内容の個人情報が利用されるという問題が発生していることが挙げられます。また、大量の個人情報が不正に漏えいしたり、改ざん・悪用されたりするという危険性も増大しています。さらに、不十分なセキュリティーが原因で、コンピューターウイルスに感染する事例も頻発しています。